

様式第 3

会 議 録

会 議 名	令和 2 年度第 2 回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	<p>(1) 第 8 期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画（野田市シルバープラン）の策定について（公開）</p> <p>① 介護保険法等の改正について</p> <p>② 第 8 期介護保険事業計画に関する基本指針について</p> <p>③ 第 8 期野田市シルバープラン策定に係る基礎的数値に関する考え方について</p> <p>④ 現状把握及び課題について</p> <p>(2) 指定介護予防支援業務の委託について（公開）</p> <p>(3) 地域密着型サービス等（地域密着型通所介護）事業所について（非公開）</p> <p>(4) 地域密着型サービス等（地域密着型通所介護）事業所の指定更新について（報告）（非公開）</p> <p>(5) 地域密着型サービス等（小規模多機能型居宅介護及び介護予防小規模多機能型居宅介護）事業所の指定更新について（報告）（非公開）</p> <p>(6) 地域密着型サービス等（認知症対応型共同生活介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護）事業所の指定更新について（報告）（非公開）</p> <p>(7) 地域密着型サービス等（地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護）事業所の指定について（報告）（非公開）</p> <p>(8) その他</p>
日 時	令和 2 年 8 月 19 日（水） 午後 1 時 30 分から午後 2 時 45 分まで
場 所	市役所高層棟 8 階大会議室
	<p>会 長 鈴木 隆一</p> <p>委 員 土田 隆司 渡邊 隆 山中 邦枝</p> <p> 大用菜穂子 中村 綾子 白島 智子</p> <p> 山崎 美紀 柳田 信也 森田 邦子</p> <p> 宮田恵美子 藤井 愛子 篠田恵美子</p>

出席者氏名	谷田貝多吉 遠山 康雄 栗山 潤一 松田美奈子 内藤 公子	須賀田貞彦 古澤 等 小山三恵子 高橋 武宜	矢野 博 秋田 茂 三輪 秀民 太田 央子
欠席委員氏名	委員 駒崎 正 間中 直江	荒木 なおみ	山名 裕里
事務局	直井 誠 (保健福祉部長) 小林 智彦 (保健福祉部参事兼障がい者支援課長) 大月 聡 (高齢者支援課長) 善方 浩子 (高齢者支援課長補佐) 秋山 敦哉 (高齢者支援課高齢者支援係長) 町田 長之 (高齢者支援課いきがい施設係長) 宇佐見有希 (高齢者支援課主事) 岡田 勇貴 (保健センター長補佐 (兼) 関宿保健センター長) 渡邊 宏治 (介護保険課長兼地域包括支援センター長) 東風谷 一 (介護保険課長補佐) 田嶋 秀志 (介護保険課介護予防係長) 西野 寛史 (介護保険課介護給付係長) 中山 理恵 (介護保険課介護認定係長) 真屋 広希 (介護保険課地域包括支援センター主任主査) 林 晋也 (介護保険課主任主事) 石川よし子 (介護保険課主事補) 菊原 啓太 (介護保険課技師補)		
傍聴者	0名		
非公開の事由	地域密着型事業所等の指定等に関して、個人情報に関する箇所があること及び事業所の指定に関して公平な審議を行うため		
議 事	令和2年度第2回野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画推進等委員会の会議結果(概要)は次のとおりです。		
鈴木会長	令和2年8月19日 午後1時30分、開会を宣言 間中直江委員が7月27日付けで就任した旨報告した。		
介護予防係長	欠席及び遅参の委員を報告した。 会議録作成のため録音機を使用することの了解を求めた。 非公開の審議について報告した。		

鈴木会長	<p>会議の成立を報告した。 発言及び会議の公開と傍聴について説明した。</p>
鈴木会長	<p>議題（１）「第８期野田市老人福祉計画及び介護保険事業計画（野田市シルバープラン）の策定について」 事務局から説明を受けた。 質問等を委員に問うた。</p>
大用委員	<p>介護支援専門員の人材不足が深刻で、一人で多数の利用者を抱えている現状である。今後、予防プランの受け手がなくなり、サービスが利用できない日がいずれ来るのではないかと考えている。それに対応し野田市でプランナーを雇用するなど具体的な対策を実施する予定があるのか知りたい。</p> <p>総合事業をもう少し利用しやすくし、ケアマネジャーがつかずにサービスを利用できるよう施策を検討していただきたい。</p> <p>シルバーリハビリ体操、のだまめ学校、えんがわへの送迎、関宿地区にも路線バス等を走らせる施策を検討していただきたい。</p> <p>防災や感染症対策に係る体制整備について、自治会員の高齢化、未加入者の増加が心配である。自治会未加入者に対して、防災の体制整備を考慮していただきたい。以上のような課題を今後どう対応していくのかお聞かせ願いたい。</p>
介護保険課長	<p>人材不足について、介護人材の確保に取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>総合事業について、制度上、野田市だけの問題ではないため、今回の御意見を踏まえて今後検討していきたい。</p> <p>また、シルバーリハビリ体操の送迎について、往復も一つの介護予防になるのではないかと考えているため現状送迎等は検討していない。その代わりに身近な公民館やコミュニティーセンターを使って対策をしている。</p> <p>関宿地区にバスを運行させることについて、御意見があったことを交通施策の担当に伝えたい。</p> <p>また、防災の関係について、自治会の加入率が低いことは問</p>

<p>高齢者支援課長</p>	<p>題視している。この件については、別途自治会の理事会等との話し合いを行っているため、御意見があったことを担当部署に伝えたい。</p> <p>防災関係の補足として、保健福祉部も要配慮者や障がい者・高齢者の避難について担当する部署があり、今後、どう対処していくか検討している。</p>
<p>白島委員</p>	<p>地域包括ケア「見える化」システムについて、具体的に分かりやすく説明していただきたい。</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>国から提供を受けているシステムで、その市の経過だけではなく、全国の市区町村のデータを集めて、システム上に全ての情報が一つに登録されているようなシステムになっている。近隣市、その他に千葉県の平均、全国平均を数字で用いて、野田市が全国的に比べてどの位置にあるのかを比較しやすいよう現状把握をし、第8期計画の策定に役立てている。</p>
<p>白島委員</p>	<p>目的が現状把握と今後の課題であれば、行政の方が実際に現場へ出向き介護職員の現状の声を聞きに行くことや、要支援者・要介護者の現状を把握していただきたい。</p> <p>また、訪問介護ヘルパーやサービス提供責任者が人材不足のため、募集を行っても応募がない状況である。野田市においても、今後の2040年を踏まえ、もう少し介護人材に資金を投資していかないと解決しない問題と考える。</p> <p>最後に資料13ページの現状把握・課題について2(3)地域ケア会議からの課題(3)の中に、複数の問題を抱える家庭へ対応するための多職種連携や専門職のスキルアップが必要と表記されているが、専門職のスキルアップというのはどのような意味を指しているのか教えていただきたい。</p>
<p>介護保険課長</p>	<p>介護現場の現状把握について、介護サービス事業者へのアンケート調査からは、人材確保と育成、離職防止が大きな課題だと捉えている。</p> <p>介護サービス事業所職員の調査も実施し、労働環境の整備、プレッシャーや心の問題、給与・賃金の改善などの課題があ</p>

三輪委員	<p>り、実施した調査の中で頂いた声や、今回の会議で伺った内容を受け止めて検討してまいりたい。</p> <p>また、専門職のスキルアップに関して、様々な方が地域で生活できることを目指しているため、一つの専門的な知識だけでなく、子供や高齢者、障がい者とその対応の幅を広げていく意味で考えている。</p> <p>野田市は全国平均に比べ介護予防がしっかりできていると推測されるが、認知症対策や要介護者が増えることに対する対策を今後とも進めていくべきだと考える。</p>
鈴木会長	<p>ほかに質問等を委員に問うた。</p> <p>質問等無し。</p>
鈴木会長	<p>議題1について、了承として良いか。</p> <p><異議無しの声有り></p>
鈴木会長	<p>議題（2）「指定介護予防支援業務の委託について」事務局より説明を受けた。</p> <p>ほかに質問等を委員に問うた。</p> <p>質問等無し。</p>
鈴木会長	<p>議題2について、了承として良いか。</p> <p><異議無しの声有り></p> <p>議題3から議題7は、野田市情報公開条例に基づき非公開</p> <p>午後2時45分、閉会を宣言</p>